

進め！ 輝くオシナ道

立命館大学経済学部女子キャリアデザインプロジェクト

輝進

CONTENTS

働く女性に聞きました！ 卒業生は今…

3

My Work

～5つの方法～ 私たちのOG訪問記

溝上 藍さん

6

辻 由佳さん

8

亀山かおりさん

10

春名のぞみさん

12

橋本 亜紀さん

14

アンケート用紙

16

編集後記

18

く め

オ

ニ

サ

道

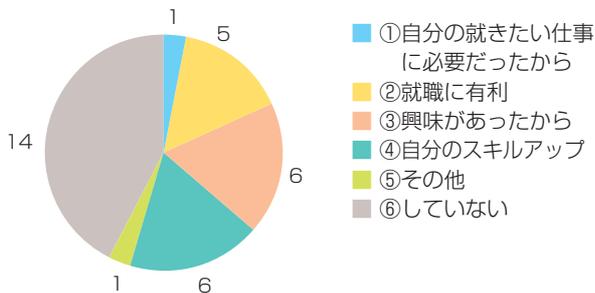
働く女性に聞きました！

卒業生は今...



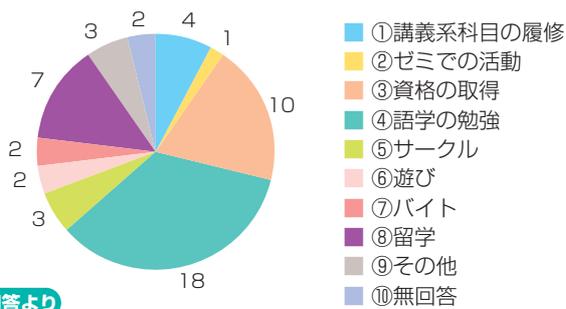
※実際にOGさんに送ったアンケート用紙はP16・17に掲載しています。

(4) もし資格取得をされていたら、資格取得の目的は何でしたか。



就職後について

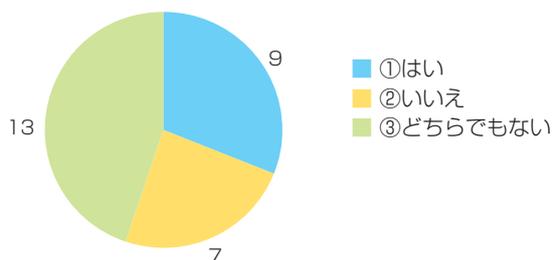
(5) 就職活動の際、また就職後、「学生時代やってよかった」と後悔した事がありますか。(複数回答可)



回答より

- ③英検、教職、国家資格、簿記、数学
- ④英語、フランス語
- ⑨就職について本気で考えること

(6) 経済学部で学んだことは仕事に生かせていますか。

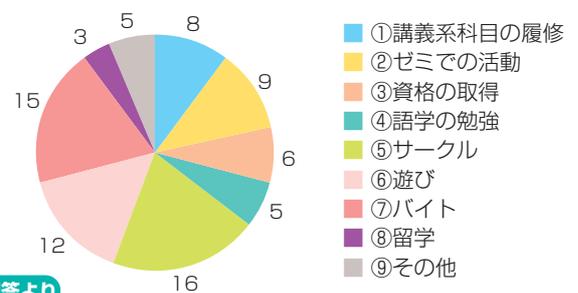


回答より

- ①国際関係論、貿易論、マーケット分析、英書実習、基礎知識

学生時代について (グラフの数値は票数です。)

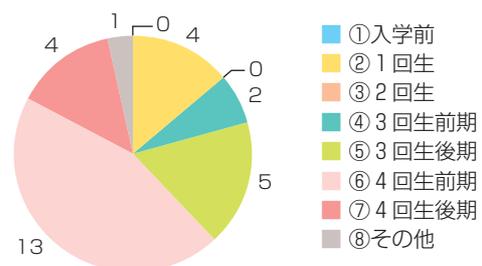
(1) 学生時代やって良かったと思うことは何ですか。(複数回答可)



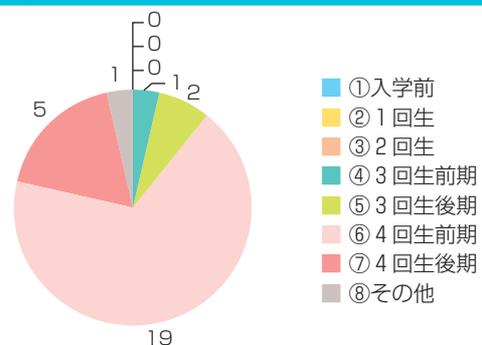
回答より

- ①地域経済論、マーケット関係、教職、情報処理、経済
- ②若林ゼミ、甲賀ゼミ、坂本ゼミ、討論、ゼミ旅行
- ③日商簿記検定、PC、法律、秘書検定
- ④中国語
- ⑤海外旅行、友人との語り

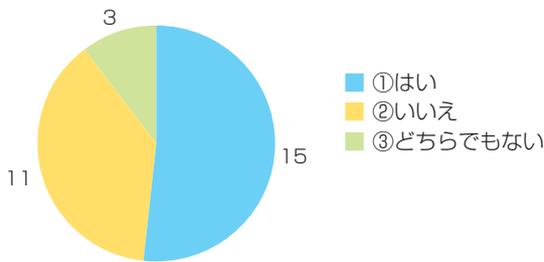
(2) いつ頃から仕事(働くこと)を意識しましたか。



(3) 就職に向けて具体的に取り組み始めたのはいつ頃からですか。(正規の就職活動前)



(9) 女性であることに不利を感じたことはありますか。

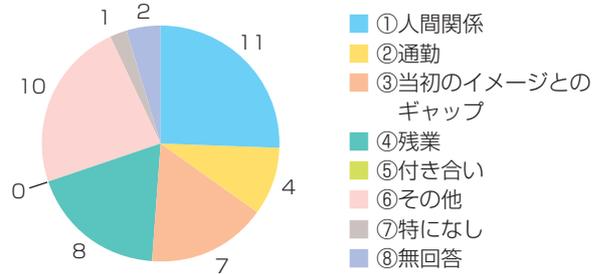


回答より

- ① いくらリーダーという立場になっても、顧客が女性蔑視であることがわかり「男性を出せ」と言われることがある。
- ・社会的に出産・育児のハンディがある。
- ・京都で初めて営業に出た際に得意先から女性であるという理由から門前払いをうけた。
- ・昇進・仕事内容。
- ・配属先、上司の態度など。
- ・中小企業の経営者に軽くみられたこと。
- ・給料制度の改正が男性総合職主体に話は進み、不況のしわよせは一般職の方が大きく影響を受け、就労環境はなかなか改善されない。
- ・一般入社で同期の男の子（総合職）と同じ仕事をしても給料が安い。



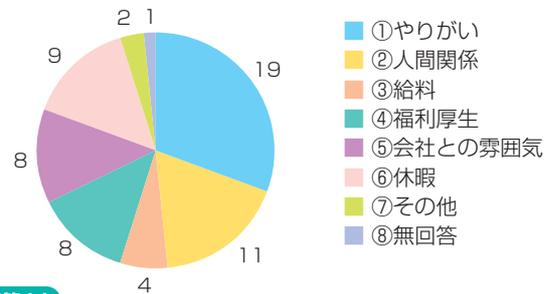
(7) 実際に就職して辛いと感じることは何ですか。
(複数回答可)



回答より

- ⑥ 自分の時間がなかなかもてないこと
- ・自分が好き（得意）なことと成果が出せることとは違うと知った時
- ・女性蔑視への冷遇
- ・雇用への不安
- ・仕事の難しさ

(8) 今の仕事の良いところは何ですか。
(複数回答可)



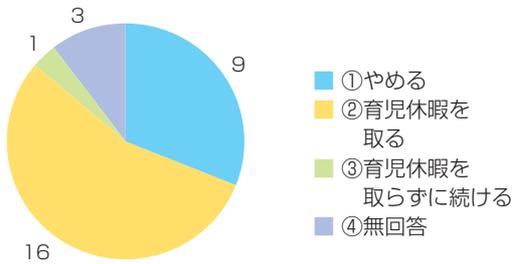
回答より

- ⑦ 育児勤務制度の充実
- ・発注、展示会などとにかく仕事内容が好き。アパレルは天職です。

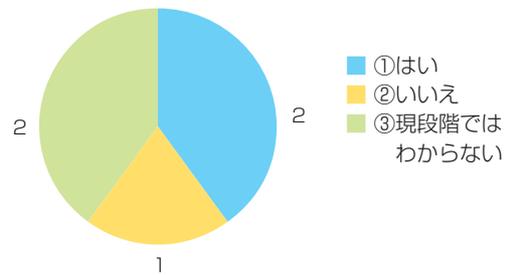
OGからのキャリア形成についてのアドバイス

- ▼ 社会人になるとほとんど自由な時間が持てなくなるので、勉強も遊びも精一杯取り組んで自分の可能性やイメージをふくらませてほしい。会社の名前やイメージと実際の仕事内容には大きなギャップがあるので、実際に働いている人の本音トークをよく聞いたほうがいいと思う。そのギャップに悩んで辞める人が入社後3年以内にたくさんいたので。
- ▼ 1、2回生の間はこれ、と決めつけいろいろな仕事に目を向けることが大切だと思います。思ってもみなかった仕事でも実際に働いてみると意外と楽しいこともあるので。資格は取ってOKではなく、そこから自分らしく何をしていくか考え実行することが大切だと思います。今から様々な人と連携して物事に取り組み、いろいろな人の生き方、考え方にふれることが大切かと思えます。常に前向きに行こう！
- ▼ 女性と言つ立場から、結婚・出産した時に仕事をどうしていきたいかを考え、それが実現するような就職先を求めているってほしいです。会社によってかなり女性の働きやすさが違っていると思いますので。自分のプランを持って毎日過ごしてください。何も考えず
- ▼ いる人は少し話をすればわかります。自分の言葉で自分の考えを語ることでできる人は見所があると思います。そして仕事は誰も教えてくれません。私は自分で学び取って育ちました。意欲ある人であればキャリアアップはありませぬ。
- ▼ 『女性が出産する』という事実は変わりませぬ。男性とは根本的に違うからこそ、一生続けられるような特殊技能や資格が、仕事を続ける上で大きな支えとなると思います。『人とは違つ自分の得意分野』をぜひ見つけて伸ばしていきましょう。
- ▼ 働くことに対する考え方は、いろいろな経験を重ねる事によって変化していきます。その時々に応じて、対応していただける柔軟さを持つことが大切だと思います。
- ▼ 銀行員は入社してからも試験や通信講座に合格していかなければ昇給・昇格ができません。入社までに『秘書検定』や『FP』など資格を取得しておくこと入社後にも有利にはたらくことが多いので時間の取れる大学時代に勉強しておくといいと思います。
- ▼ 女性の場合、夫、子供、仕事を全て完璧に手に入れるのは難しいことが多いので自分に

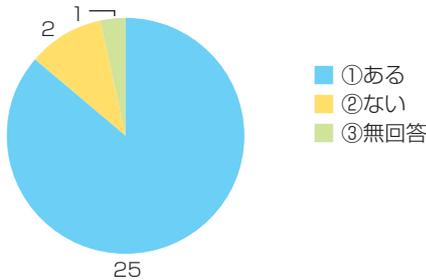
(13) 育児の際、どうしますか。あるいはどうしましたか。



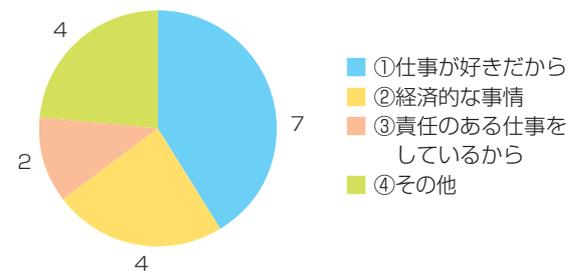
(10) 未婚の方で結婚後も仕事を続けたいと思いますか。



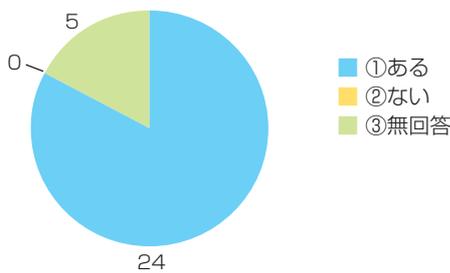
(14) その時、あなたの決定に、会社の理解はあると思いますか。



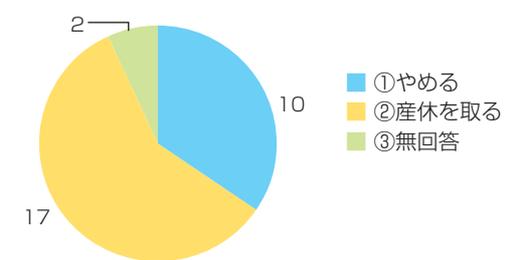
(11) 既婚の方で結婚後も仕事を続ける理由は何ですか。(複数回答可)



(15) 家族の理解はあると思いますか。



(12) 妊娠の際、どうしますか。あるいはどうしましたか。



とって欲しいものは何なのかを明確にできるようにすることが大切だと思います。私が職業を続ける上で学んだのは、ひとつ選べば他のことは捨てなくてはならないケースが多々あるという事なので。やみくもに資格取りに走るのではなく自分のやりたい分野の仕事を探したり、調べたりすることから始めるのが大切だと思います。

▼ 就きたい仕事についての考えをしっかりと持ち、それを活かすためのスキルアップと同時に企業をよく知ることが大切だと思います。男女平等といっても、男性と同じ様に働き続けることはできません。自身の将来のプランを見つめながらそれを実行できる会社を見つけてください。

▼ 明確な就職先が決まっていないうちなら、自分の専門、専攻を徹底に勉強すべき。それが後々大きな武器となり、道が

開けてくるはず。

▼ 資格取得は仕事についてからでも必要なものは取れるので、資格マニアになって学生生活をつぶさずに、いろんな人間関係に飛び込んで自分を掘り下げたほうがずっといいと思う。自分で考え、伝える能力をつければどんな仕事でも成長していける。

▼ 女性で、立命館大学卒だとある程度賢いと判断してくれませ。勉強や資格取得に限らず、バイト、ゼミ、サークル、何かひとつでも頑張っていたら(履歴書にかけられるレベルですが)表情や態度にも表れるし、就職後にも間接的に役立ちます。

▼ 会社に入ってからの方が、今よりもっと勉強しなければならぬと思います。今のうちにしっかり世の中の流れ(経済)をつかんでおくと思いたいと思います。

実施期間：2005年1月11日～ 2005年1月31日
対象者：PLACEMENT BOOK 2000 OG名簿記載中の 経済学部出身の女性 124名
回収率：54.8%
有効回答数：29名 (有効回答率：23.4%)

MyWork

~5つの方法~
私たちのOG訪問記



JA兵庫六甲
溝上 藍さん
平成16年度卒業

では、最初に：学生時代にやっていた良かったと思うことは？

— あ〜あんまりないんよね。サークルとか何もしてなかったから、就活の面接の時にサークルとかすごく聞かれて困った困った。でも実際その時にやりたものはなかったし、別に後悔はしていない。まあやっていたら得なのかなあって思った。なんかやっぱり、サークルやっていた子は、企業から見て掴みやすいやんか。『サークル何もやってませんでした』って言っただけで、『じゃあ家と学校の往復？』みたいな言われ方をする。それが企業によってはあるから、そういう人柄が掴みやすいことをしてもよかったのかなあ。なんか『資格取ってました』とか言ってたって、むっちゃ頑張ってた資格取ったのに、『勉強ばっかりしてつまらない子やっただんじやないの？』みたいな言われ方するところもあるから、なんかそういうの(サークル)もいいのかなくて。私は、学生時代にバイトや旅行しかしてなくて、だから旅行してましたとか言っても別に相手が行ったことがなければ、共通の話題もないし…っていう感じだった。

資格や語学をやったからって、一人でやる子って思われるのは…。逆に一人でできる子ってどうイメージをもっとほしいですかね？

海外が好きで1ヶ月単位でリュックひとつで旅行を楽しんだ。

— そんなのはあんまりないみたいやで。組織の中で自分ほとんどな役割でしかかっただのを企業は知りたいっぽい。バイトとかでも、例えば、友達がそうやねんけど、ホテルでバイトしてて宴会を仕切ってたとか、結婚式の手配しましたとか、そういうときにどうやって人をさばきましたとかそういう話でもいから、そういう風にグループの中で生きてましたって言えたらよかったですなあって。

学生時代にしたことでの自分に一番影響していることは？

— なんやろう…えっと…簿記かな？今銀行みたいなところに勤めていて、銀行業務、貯金とかを担当してるから、簿記はやって良かったって思う。でも影響してるのは、1ヶ月単位で海外放浪の旅。海外が好きで1ヶ月単位でリュックひとつで旅行を楽しんだ。高校時代に南米に留学して、そこではスペイン語が話されているから、今でもスペイン語は習ってるんやんか。いつかはそれを活かしたいって気持ちはずっとあるから、学生時代にそうやって旅行とか

して自分はこれが好きって思うのをずっと持っていられるのはある意味すごい。いいとは思って。だからたぶん学生時代に、時間だけはいっぱいあるやんか、旅行とかしてなかったら、今もスペイン語を続けようとか思ってたかったかもしれない。

では、いつ頃から仕事や働くことを意識したのですか？

— 私は3回生の時。2月まではあんまり動いてなかった。でも一応適当にできることを、それこそリクナビがきたら登録しておくとか、たまにメールがきたら読んでおくとか、早く締め切りある企業だけはエントリーしてみるとか、そういうのはちよくちよくしてたけど、実際にスーツを着たりとかしたんは後期の試験が終わってからのこと。それまで髪の毛とかも全然黒くしてなくて、みんなに就活やる気ないんかって言われたこともあったけど、ま、2月からでいいかなって勝手に思ってた(笑)。だからエントリーとかそういうやれることは授業受けながらやってた。授業休んで説明会に行くなんてことはなかった

けど、2月から遅めのスタートで。あと学校でやってる、企業が来るやつじゃなくて先輩とかから聞く説明会、ああいうのは一応出とこっかなって。

やっぱり面接とか受けた時に資格は重視されるんですか？

— あ〜どうなんやろ。私、2回生の時に旅行業の資格を取ってる。できることなら旅行業界！みたいな気持ちはあって。でもその勉強して旅行業界のこともわかるやんか。そしたら、あんまり思ってたのと違ってた。うのがあって、結局、就活の時旅行業界は1個も受けてない。けど、資格取ったら取ったで勉強しましたねっ、みたいな(笑)でも、面接の時に旅行業取ってますって言っても、『君この業界になんの関係もないもの取ってるけど』みたいな事をいうところもあったし、『そういうの好きなんですか？』て好意的にみてくれるところもあったし、様々やった。だから、人によって最後は使い分けた。この人やってたら受け入れてくれそうって人人にはこんな資格も持ってますよっていうけど、この人は

資格はあったらやっただけ返ってくるのが楽しかった。

無理って思ったら、いやあ私はあんまりって感じで抑え目に言ったりとか。経済学部やし簿記はどこでも通用するけど、『旅行業とかは何で取ったん?』とか言われたら嫌やから、言わん時とかもあった。持ってる損はないけど相手の受け取り次第みたいな感じかな。持ってることを言わないことは別に嘘じゃないやん。持ってるもんも持ってるもんは言わなくても済むから。別に損じゃない、その勉強が好きやったら全然損じゃない。

就職する際にこれは有利って資格はありますか?

— なんか私も資格の話をするときも、あの資格持ってるって話じゃなくて、この資格持ってるために自分がどう頑張ったかって話じゃない。その資格を取ってもその資格を買われて職場にいるとは限らないし。例えば簿記で経理課に入りたいって思ってるからって入っても、足りないからって人事課にいたりとか聞くから。でも資格を取ることで私みたいに旅行業界がわかることばり大きいことやから、資格

の勉強するのは大事なことなっちゃうかな。入ってから気付くよりましだから、逆にその世界を知るきっかけになる。それは絶対いいと思います。

今の仕事で、いいところ悪いところって言うのは?

— 私よく聞くんやけど、自分と同じ年の子が会社内にお入んって。私は連長くうちの支店に同期が1人いる。その子という話したりとか、それこそ愚痴ったりとかできるし、お互いをかばうこともできるから、一緒に支店に同期がいてよかった。あと、やっぱり自分が仕事選ぶ時にすごい最優先してたのが、地元で仕事したいっていうのがあって。とにかくお金を先に貯めたいって思ってる、お金を貯めたら自分の人生でチャンスがきた時に乗れるやん。お金がなくて乗れへんような生活はしたくない。だから地元で見つかったのはよかったって思う。あと学生時代とかやったらいつも誰かに会っていつもとりあえず笑っていられるけど、仕事し始めてからは、『あ、今日笑ってない』とかあるから、だからそういう日は家帰って家族

に会ったらちょっとは喋ったりできるし、自宅でもよかったって。職場でいいと思うことは無いけど、自分が家族と一緒にいられること、お金を貯めれる環境にいること、同期の子、友達が近くにいるってことにすごい感謝してる、よかったなあって思う。

では、結婚したあとに今の仕事を続けたいと思いますか?

— 結婚のビジョンもないねんか(笑)でも何らかの形で、今の仕事じゃなくても仕事はしたいと思うし、あと結婚した子供ができるとは思ってないからそれが無理っていうのも別に結婚したからやめなあかんっていう考えもない。でも友達の中には、結婚するまでは続けなさいとか親に言われている人もいるし。

やっぱり結婚は一つの区切りになるんですか?

— って思ってる女の人もいると思う。私はそうは思わないけど。でももし自分に今子供ができたなら、とりあえず、一応社員なわけやから、自分の権力を最大限に駆使してからやめよう

と思う。例えば産休とって育児休暇とってちょっと復帰してからやめたら給料がその分だけ入ったりするやんか(笑)とりあえず、あっちが得するような辞め方はしたくない。だってなんでそこで遠慮する必要があるんか分からんし、それはきつと後の人のためでもあるやんか。で、復帰できる形になったら、復職できる形で復帰したらいいし、自分の体がしんどかったら(リフレッシュ休暇とか)休暇も利用して、できないって言われてもしてみたらいい話やし。それが他の人が動きやすいためでもあると思う。

学生にアドバイスをいろいろいただいているんですけど、最後にこれだけはってことは?

— 就職はやっぱりしたほうがいいと思う。就活する時に一番思ってたことやけど、日本の社会って、いったん休憩したらすごいリスクが大きい。例えば学生から、1年フリーターしてしまったら就職するのにすごい努力がいるんやんか。どこでも就職したら次のステップがあるかもしれないし、1年間フリーターするよりも就職してその間にやりたいことを決めた方が

いい。フリーターとは扱いが全然違う。きつてもやっぱり社会人になつた方がいいと思う。なんかよく仕事の中では社会人経験がある人みたいなお条件、それがついてるからやっぱり1回休んだらリスクが大きい。1年でもやっただけ違う。次の仕事探すにしても探せる仕事の枠がだいぶ違う。向き不向きもあるけど、もししたい仕事が見つかった時、その時に動けるっていうお金と経験っていうのがある。でも、やっぱり嫌な上司もいるし、そういう悪い部分とかをしつかり見といたらいんちやうかな。そしたら他の仕事場に入ったときに比べられる。自分がそまる必要はないけど観察してたらいいと思う。やっとなんか後悔する。あと、何でもいから我慢できるものは持つこと。自分でなんかこれは重要というかここを見てほしいとか。それは資格とかじゃなくても例えばサークルとかボランティアとかバイトやってましたとか、そんなんで十分通用するし、そう思います。

訪問者 温井・増井・山川
訪問日 11月24日

きつても社会人になつた方がいい。

京都信用金庫

辻 由佳さん

平成16年度卒業



学生時代にやっていた良かったと思ってるものはありますか？

——バイトはやっていたんですけどですね。人と仕事をするというか、物の言い方とかはバイトで勉強になったかなあ。年上の人やいろんな世代の人がいたし。仕事をするということにおいて、バイトで人と会うことに慣れていたので抵抗がなかったように思います。

働くことを意識し始めたのはいつですか？

——具体的に考え始めたのは本当に就職始めてからなんですけど

ど、でも昔から働きたいと思っていました。ずっと働き続けたいと思ってたから、どういう仕事をしたらいいんだろうとは思っていたけど、でもずっとしたいことが見当たらず、見当たらないまま今なんですけど(笑)

何か資格とか取られましたか？

——社会保険労務士っていう仕事があって、独立して働ける仕事なんだけど、その資格をとって独立したら、お金持ちになれると思って勉強を始めたんです。レックっていう専門学校に通って勉強したんですけど、でも途中でダメになってしまって、挫折したんですけど…そういうこともやってみました。将来のためになるかなと思って。最終目的はお金持ちになりたいっていうことだったんですけど(笑) その目的しかないから、社会保険労務士っていう仕事を全然知らないまま勉強してました。もしなかったときに実際どういう仕事をするのかっていうこととか、そういうの知らずにただ資格として勉強していたから辛かったのかもしれないです。興味も全然なかったし、ややこしいし、とりあえず取ってみようっていう気持ちでやっていたからダメやったのかなあ。行き当たりばったりじゃないけど、よくよく考えてして

なかったんです。

そうですね。でもその資格を取るための努力はすごいですね。

——ん〜でもその社会保険労務士になろうと思った時に、実際にやってみるとは社会保険労務士さんが私のゼミの先生の元生徒さんだったみたいで、その人に1人で話を聞きに行ったんですけど、大学生1人で全然知らない大人の人に会いに行ったり、1人でそういうことをしたのは、『あ、できるんや。』っていう感じでしたね。よかったっていうか、1人で行動するっていうのが自信になりました。ゼミでも1人で調査実習に行かされて、どこでもいいから好きなところに行くと話を聞いて調べて、レポートを書くって言うのがあったんです。自分でどこに行きたいのかを決めて、そこにアポイントをとって、実際に行っているのがすごく緊張したし、嫌だったし、やっぱり自分も勉強していかないといけないから大変でした。でもそれができたっていうのは今よかったと思えますね。

4年間で一番時間を費やしたことは何ですか？

——やっぱりバイトかなあ。バイトして貯めたお金で旅行に行

ったのと、その社労士のやつが25万位したんです。あと、いつも結構いいものを食べ歩きしてました(笑) 旅行も行っていました方がいと思う。副専攻で中国語をやっていた。なんか語学とかももっとやっておけばよかったと思う。3回生くらいまで中国語やってたんですけど、適当にやっていたから全然役に立ってないし、もっと一生懸命やってたらもっと世界は広がってたかなあって思う。その時は仕事に使えるか否かっていう考え方がなかったんですけど、でも今考えたらそういうのじゃなくて自分を広げるためにやるっていうのが素敵やなって思っています。

就職後にやっていたらよかったなと、後悔したことがありますか？

——ん〜もっときれいな日本語が喋れるようになってほしいと思いますね。敬語を会社で使うけど、なんかきれいなじゃないから。やっぱりとっさに出ないんですよね。変な言葉になったりして。お客さんは全然気にしてないような感じだけど、自分的にもっときれいな日本語が喋れるようになりたいと思いますね。

4年間ホテルでバイトをさせていて敬語を使う機会も多かったと思いますが、仕事に就くとやっぱり違いますか？

——違いますね。普通に敬語が話せるだろうと思っていたけど違いましたね。バイトはやっぱりウエイтрレスやし、注文取る時くらいしかお客さんと喋らないし。目上の人と普通に喋れると思ってた。バイトだったからかもしれないけど、すごく仲もよかったです。慣れ慣れしくしか喋ってなくて…でも社会人やとなかなか出ない言葉とか使ったりするから。でもそれは現場に出ないと分からないかもしれないです。

働いている中で苦労したところがありますか？

——厳しいっていうか、シビアですね。私が失敗したせいで他の人に迷惑がかかったり、お客さんに迷惑をかけてしまったりするのが辛いです。すいませんって思っていますね。私が失敗すると私を覚えてくれる先輩のせいになってしまっているのでひとつづつ気が抜けないというか。窓口なので、現金をその場で確認した金額で入金したり、出金もそこで確認してっていう感じだから、後々1万円足りないとか言われたり、多かったとかなくなってしまったら問題なので。いろんな処理をしておちゃおちゃしている中でもちゃんととるところはちゃんとしないといけないし、申込書とかお客さんに書いてもらうのがあったりして

厳しい反面、やっぱりみんな協力してやっぴり仕事するのがいいと思う。

見落としていたらこっちが悪いの。

やっぱり仕事の先輩とかは厳しいですか？

——先輩が厳しいとかお客さんが怖いとかじゃなくて、シビアっていつか殺伐としてますね。仕事の内容が内容やし、お金を預かる仕事だけにいい加減にはできませんね。私はすごくいい加減やから。こんな私がやっているのはちよっと恐ろしい(笑)バイトと同じような感じだろうと思っていたんですけど、やっぱり違いますね。迷惑をかけてしまつのが申し訳ないかな。

今の仕事をしていますて良かったと思つてありますか？

——いいことは…あんまり思い浮かばない(笑) あっ、でも、会社の一つの支店の中で、その中の一員っていうか、別にそんなにめっちゃ仲がいいってわけでもないけど、一つの組織の中で働いているし、ミスしたら誰かがフォローしてくれるし、支店長を中心に家族っぽくて…。そういうのが嬉しいというか、守

られてるなって気がすごいする。厳しい反面、やっぱりみんな協力してやっぴり仕事するのがいいと思う。

就職の際、まだ女性差別が残っていると感じたことはありますか？

——うちの会社は多分ないけど、就活の時に説明会を受けに行つた会社であった。うちは基本的に男の人しか採っていません、って説明会の時に言つては。せっかく来たんやけどって思ったし、はっきり女の人は採らないって言わはつたところもあるし。

働いている中では女だからという理由で差別されるとかはないですか？

——それは…ないなあ。うちは女の副長とかもいはるし。育児休暇とかもちゃんと取れるし、みんな結構取ってる。おなか大きくても働いている人もいるし、それは自分次第かな。でもやっぱり女の人って辞めていったりするって言いますよね。ストレスたまるとか、あとパートの仕

事に変えたり。そういうのは会社が悪いんじゃないかと、その人の事情でそうなっているだけで、そういう人の比率が高くなるのは仕方がないんじゃないかと思ひます。

辻さんは結婚したら仕事をまだ続けたいと思ひますか？

——適当にはしたいです(笑)仕事する前までは結婚しても絶対働いていたいと思つて、一生現役みたいな勢いやつたんですけど(笑)でもやっぱり朝も早いし…とか思つたら、仕事していたいと言えはしてたいけど、いざ自分がしんどくなつたら辞めてもいいような財力のある人と結婚したいです(笑)

妊娠とか、子供ができたらどう思ひますか？

——とりあえず育児休暇を取つて…っていう人が今いはるんです。子供が3歳か4歳くらいの子がいる人がうちの支店にはいるんですけど、やっぱり子供さんが熱とかをよく出さはって急に帰つたり、警報とか出たら保育園が閉まる

最後に後輩にアドバイスを願ひします

——学生のうちにはっきりこの職業に就くんだって決める必要はないと思ひます。変に自分に目標をもつてしまつとそれにこだわつてしまつたりするので。例えば、会計士になりたいって自分が一度思つたとしたら、やっぱり勉強しますよね。で、自分なりに勉強してると、自分なりに勉強してると、試験に受かることが目標になつてしまつたりして、それは良くないと思ひます。あと、学部にはこだわらない方が絶対いいと思ひます。結局銀行だつていろんな学部の人がいるし、あんまり学部は関係がないような気がします。理工学部やつてもその道に進まへん人はたくさんいるやろうし、みんな一緒じゃないかなあ。あと、私は目先のことより、すごく遠い将来のことを考へてしまつたんです。だから将来のためにいろいろしてあげて、やっぱりもっと目先の楽しみを見つければよかつたなあと思ひます。あと、これをしたら自分の得になるとか、損得の考へが結構働いてたけど、そうじゃなくて純粹にしたいことをしてんだよね。学生生活楽しんでください。

育児に対する会社での周りの理解はありますか？

らしく、迎えにいつたりはるんやけど、そういうので仕事中にけっこう抜けてしまひますよね。でもそれでも普通にやっけてはるし、その点では働きやすいといえれば働きやすいと思ひます。だから、できれば続けたいと思ひます。でも、その人の話を聞いている限りでは、めっちゃしんどそう。しんどのいのを顔に出したりはしはらへんし、別に仕事もちゃんとしはるけど、生活ぶりを聞いていると、朝子供の用意して、送つて、会社来て普通に仕事して、で、また子供を迎えに行つてご飯作つて食べて、洗濯して…。

——それはあります。『大丈夫なん？』とか、上司が言つてくれて。上司が言つてくれるからたぶん帰りやすいと思ひます。別に『あの人早く帰りはる』みたいな嫌味は誰も言わなひし。本人は申し訳なさそうにはしてはるし、みんなが仕事してはるのに帰らなあかんののはちよっと気が引けるところがあると思ひます。残業とかも、時間とか厳しくて、何時に帰るって決められた日はその時刻になつたら絶対みんなが帰るんです。残業手当もきつちりくれるし、その辺はきつちりしていると思ひます。

訪問者 稲川・増井
訪問日 12月8日

株式会社高島屋大阪店
営業企画担当係長

亀山かおりさん

平成10年度卒業



最初の質問なんですけど、
学生時代やって良かった
と思ってることは？

——やっぱり資格、ですかね。
エクステンション講座等で簿記
とか英検とかやっていてそい
うのは楽しかったと思っていま
す。大学生活って4年しかない
じゃないですか。だから方向性
を決めるにあたっていろんなも
のにチャレンジしたいなって
思ったんで。社会で活かされて
いる資格はどっついうものなの
か、とか就職に生かせるからと
かそういう深い思いでやったわ
けではないです。

可能性を自分で決めない ことかな。

いつから働くことを意識さ
れましたか？

——それは、やっぱり就職活動
からで、それまでは自分に何が
合うのかなー、とかしか考えて
なかったんで。元々方向性だけ
は二つくらいに分けて決めて
て、一つはその資格を生かすと
いう方向性と、もう一つはアル
バイトをやってる時からそうだ
ったんですけど、人と接するよ
うな接客業に関わってる方が良
いのかな、という風には思っ
たんですけどね、その両方から
決めました。

就職に向けて具体的に取り
組まれたのはどんなことで
すか？

——就職活動に向けてやっぱり
磨くことは会話力ですね。だか
らいろいろな本を読んだりする
ようにはしていましたけど。あ
と、情報力ですよ。試験同様、
情報力だと思っんで、就職活動
も。高島屋に受かったのもその
おかげだと思えますよ。どこに
出したら葉書が返ってくるって
いう情報交換をしていたんで。

就職後についてお聞きしたいん
ですが、就職活動の際に、学生
時代やっておけば良かったとい
う後悔は何かありましたか？

——留学とか。もう絶対無理や
ろうけど。やっとけば良かった
と思いますね。海外とか行っ
た。時間があるからこそできる
こと。

1、2回生のうちに資格を
取らないといけないと思っ
てたら、実際に今就職され
ている方がおっしゃったの
は、1、2回生のうちは遊
べと言われて…。

——絶対そう。資格なんてパワ
ーと意欲さえあれば、就職して
からでも取れる。例えば私は簿
記とか取ったけど、結局それが
活かせるかって言ったら、知
識はあっても本当に今の業務の
中で使うことなんか全くないし。
逆に就職する中で興味を持った
ことに対して勉強していけば、
業務の中でのスキルアップにな
るから、その方がいいと思う。
学生の間は、資格をどっつこう
というより、常識を知るためにや
るのは良いけど、就職のため

から！ってやるなら、留学する
とかね。もっと視野を広げるよ
うなことをした方が。アルバイト
も視野は絶対広がるからやっ
た方が良いと思っってますよ。

経済学部で学んだことって
仕事に活かせますか？

——活かせると思う？（笑）マ
ルクスがどっつこう言われたこ
ろで。でも学習内容がどっつ
うより、ああいう勉強のやり
方っていうか、1つのことに対
してそれを深く学んでいく姿勢
っていうのは今の業務でも役立
っているかな。内容よりも勉強
のやり方とか、その試験に向け
ての人の情報交換のやり方っ
ていうのは役立った、と思うん
ですよ。

実際に就職してみても一番苦
労したことは…？

——苦労はもうずっとしてるん
ですけど、やっぱり人と人との
コミュニケーション。お客さん
は当然だと思うんですけど、社
内の人、社外の人、その人達そ
れぞれの立場でものを言うわけ
じゃないですか、そしたらぶつ
かりますよね。それをいかに調
整していくかっていうのが一番
苦労してますね。

今、企画のお仕事をされて
るんですよね？

——2階に売り場があって、平
均2週間半くらいでやる、イベ
ントスペースみたいな所なん
ですけど、例えば今流行ってるこ
とはこんなことですよ、とか。例
えば婦人服の階、リビングの階、
食料品の階、って分かれていま
すけど、そういう枠を取り外し
て、婦人服とリビングとが一緒
にもの売ってみたりとか、ミ
ックスさせて作ってる売り場な
んですよ。1年通して22本ぐら
いやっています。今、クリスマ
スの企画をやっているんですけ
ど、クリスマスでも毎年クリス
マスはあるじゃないですか。毎
年あるクリスマスも今年のトレ
ンドは、こういう傾向ですね、
とかそういうのを提案して商品
を売っていくみたいなの。

一番仕事でつらいことって
というのは企画が立ち上がり
ないときですか？

——へこみますね（笑）でも、
けられて当然。次から次へと企
画立ち上げるような気力じゃな
いと持ちませんね。でも企画の
集まりすぎっていうのもありま
すね。半期に企画は10本まで
って決まっているんですけど、う
ちもうちもって企画がいっぱい
来んですよ。でも、無理なん
ですよ。いい言葉でいいたら
『調整』だけ、悪い言葉でい
ったら『おことわり、却下』っ
ていうのをやらなきゃいけな

い。そのときの風当たりはやっぱりつらいですね。でも、仕事だと万人に対していい人ってのはありえないし、社員よりもお客様重視にいかなくては意味ありませんね。風当たりをなるべく小さくするために、「ミニ二ヶーション」は必要ですね(笑)

では、この仕事のいいところはどんなところですか？

— お店で一番目立つところを担当にしてもらっていることがな。一番来場数も多くて人気が高いところで、一番売り上げも高い。責任は重大だけど、やりがいは感じてますね。何より、立ち上げた企画で多くのお客様に満足してもらえたときですね。『やったぜー』って一番嬉しいし、仕事やっつてよかったって。

企画中は休みなんてありませんか？

— ないない(笑)休み返上してチームで何時間も会議室でうなつてたり、一日中歩き回って調達したり。『もうこの企画立ち上がらんのちゃうか』って何回も思っていますね、毎回(笑)なんとかかぎりぎり立ち上がってます。でも、これは企画直前ですよ。休みはちゃんとあります。ただ職業病なのか、休みの日でもショッピングとか散歩しているときに『次の企画は〜』ってネ

夕を探していますね。やっぱりこういうのが好きみたい。

女性であることに不利・有利ってありますか？高島屋のホームページに男女雇用均等ってありますけど。

— 入社して不利って感じることは、まあありますね。でも確かにそれは仕方がないって感じます。男性社員の方が力があるのは当然だから、重いもの運ぶために、売り場のセットの手伝いとして新米なのにチームに入っていることもありうるし。でも逆に言ったなら、取引先の人が出て接客にごつい男は…どーよ(笑)

自分に与えられた仕事を全力でやっていけば評価には差がないでしょうか？男女…とかの差。

— 差はないね。でも評価する人の考え方にもあるし、例えば『成績重視』とか『過程重視』とか。これは極端だけどね。でも、それを『男女の差』って感じることは自分の仕事をやり切れてないってことだと思えますね。私も、企画ができてお客様が満足されたって思っても、やっぱりこはこうしたいほうがって思いますもん。もっといい企画ができるって思ってますから。

自分たちが平等になるうって努力しないと無理だと思っ。

男女雇用均等って最近言われていて、高島屋もその制度は確立していますけど、それは感じられますか？

— 平等って与えられるもんじやなくて、自分たちが平等になるうって努力しないと無理だと思っ。例えば、同じ新米なのに、男子はイベントで女子は包装って言っても、それは力があるかどうかってことだけだし。そこで、平等っていつて、力の

ない女子にステージ運ばせるのも、力が有り余ってるごつい男子が窮屈な場所で小さい包装紙包むのも変でしょ。新入社員の時、よく聞くんやけど、『私はこんな仕事するために入ったんじゃない』って。あれ、私に言わせれば、『じゃあ、何ができるの』って感じ。与えられた仕事を満足にできないくせに、しかも入ってすぐの子に何ができるのかと思っ。不利とか平等とか、考え方だよ。考え方変えてみたら、こつとも言えるしね。『新入男性社員は、目立つイベント企画から仕事しているけど、包装とか、掃除とかやってないから、アルバイト生たちの理解を得られない』って。与えられた仕事をきちんとしてか

ら、何を言うのも最低基準だと思っよ。『あいつは口ばっか』っていう人は間違ひなくチームにも入れないし。

よく就職面接で何したい？って聞かれるそうですが、そのときはむしろ希望の高いことを言ったほうがいいのでしょうか？

— 私の場合はその正反対を言ったから(笑)私、百貨店が大好きで、子供のころから行ってたのね。それで、大学生にもなると目が肥えたのか、このお店の売り場の掃除が一番汚かったの。おいおい、売り場だろって思っ(笑)それで、入社したら何しますか、って聞かれたときに他の子は『この企画をしたいです』『接客したいです』とか言っているのを、私は『やらしてもらえませんか？』って、なんでも…』って。『雑巾一枚持たしてもらえたら、職場の掃除からしますね。売り場が汚いのはだめです』なんてこと言ったのよ。今思えば恐ろしいこと(笑)面接官も『えええ』って感じで。まあ、当然落ちたと思っいたら採用だから、びっくりだけ。私が思うに、企画

考えるのが向いてるから〜とか接客が向いてるから〜って、もう自分を決めつけるのはもったいないと思っ。もしかしたら、もっと違う方面が適していたりするかもしれないし。それこそもったいないな。

その可能性をみるためにも、そういう小さな仕事を完璧にして次の段階にいくようにアピールすることが大切、ってことでしょうか？

— 入っコレがしたい、コレしかしたくないって言って固執しないで、むしろなんでもやりますってぐらいじゃないと自分の適職わからないし。やらせてもらうためにどういうアプローチをするかが大切なんじゃないかな？そしてアプローチはそういう、小さな仕事からはじまるんだから。

ありがとうございます。最後に何か学生にメッセージを。

— 可能性を自分で決めないことかな。何でもやっただけがいいと思っ。ひとつにこだわらないで、試してみないと。学生にしかできない特権なんだから、失敗してもかまわないっていうのは(笑)

訪問者 坂田・永禮
訪問日 11月29日

株式会社ワコール
ウイングブランド事業部
戦略企画チーム
春名のぞみさん
平成7年度卒業

仕事や会社の製品が好きだからいい、 続けられたり、前向きに仕事ができるんじゃないかな。

学生時代にされていたことで、今の自分に影響していることってありますか。

「たぶんないんじゃないかな。全然学生時代と社会人って違っんで。会社が決まった後も、どいう仕事があるのかっていうのもまったく分からなかったので、選べる立場じゃなかったですね。」

いつ頃から就職活動を始められましたか。

「結構、みんなと一緒にペーソスでやっていました。企業に葉書を出しておいて…あとは学校がやっていたふれあいセミナーとかに行くようにしていたのと、案内が来たところにとりあえず行ったり、セミナーに参加したりしていました。」

企業に自分をアピールする時に何をネタにしましたか。

「全然したことないねけど、アルバイトで接客業をしていたので、接客の大切さとか笑顔がどうのこうのとか、コミュニケーションとかそういうことをチャラッと書きましたね。自分の強みは誰とでも気さくに話せて、笑顔ができるとか、楽しくできるとか、そういうことを書きましたね。私は面接官をしたことがないので分からないですけど、向こうはやっぱり雰囲気で分かるみたいですよ。この人と一緒に働きたいなと思うかどうかを、面接官側は重視されているというのを聞いたことがありますね。雰囲気とかオーラとか、聞いている時の態度なのか分からないけど、会社のカラーに合っているかどうかというのが大きいかなと思うんですよ。何が優れているかっていうよりは、自分の性格に仕事に合っているかという。だからあんまり自分を偽って自己PRを作るんじゃないくて、よくよく自分を見直したときに、何をしているときに自分が一番楽しいか、何をやっているときに生き生きしているか、そういうことを強みにして持っていたほうがいいのかなと思います。」

就職活動の時に、学生時代やっておけばよかったって後悔したことはありますか。

「何でもいいんですけど、一つのこと集中して頑張ればよかったなって思います。学習をもっとちゃんとやるとけばよかったなって思いますね。やっぱり専門科目だけは、遊ばずに、バイトとかも控えめにちゃんと勉強しておけば、それが就職活動の時に、『自分がこういう勉強をした』ってというのが一番強みになるのではないかなと思いますね。」

実際に仕事をして、一番苦労したことって何ですか。

「うといいのかもしれないね。」

「仕事をしている中で自分がやったことで上司の人に認めてもらえることもあるし、それなりに評価は得られるけれど、どうしてもできないことや自分の力ではどうにもならないことが存在していて。自分が『こうやりたい。』って思っているのに、初めの計画段階から甘かったり、できるって言われたことを信用してやっていたけど、リスクを見ていなかったり経験等のなさなどでできなかったことが結構あったりして、そういうときは悔しい思いをしましたね。でも自分のやっている仕事と自分との相性や、周りの人との関係とかあまり苦労することはなくて、すごくその辺ではラッキーだったんで、嫌なことっていいのはなかったですね。」

女性だからという点で、何か言われたりするものはありますか。

「それは、あまりないです。逆

にうちの会社は女性のを扱っていて、私はその宣伝や販売をやっていたので、やっぱり女性の視点っていうのが非常に大事ですよ。ただ、男性の方が多いチームで、男性の方が素材のことであったり、いろいろな今までの歴史を知っていたりする人も大勢いるから、男性の意見も重要ですけど、やっぱり何かあった時に、『それは女性では対応しませんよ。』とか、『女性だったら、こうですよ。』っていうのは、はっきり言える仕事なので、女性だからどうという事はないかなかったです。割と女性が生き生きと働ける会社じゃないかな。まだまだ女性の役員だったり部長だったり、そういう管理職は非常に少ない。これから変えていこうとしているところだと思っんですけど、割と、みなさん結婚して、子供1人、2人産んでも戻ってこられるし、私の職場も9人中6人ぐらい女性だし。やっぱり女のの方がしっかりしているなという感じがありますね。うちの会社は女性の平均年齢が40歳ぐらいあるんじゃないですかね。平均年齢はすごく高くて、男性も高いんですけど、だから勤続年数が長い人が多く

て、働きやすいというか、続けている人は非常に多いです。

会社の雰囲気として、例えば子供が産まれるっていう場合、産休等は取りやすいですか。

——うん。産休もきっちり取れるし、産休取って出産して、子供が何歳になるまではお休みがいただけて、次何歳になるまでは、何時間勤務でいいという勤務時間の短縮があったりするので、利用される方は多いですね。

すごく魅力的な会社ですね。

——(笑)私が学生の時、OG訪問をさせていただいた先輩は、もともとうちの会社の広報室で、社内報の編集をずっとされていたんです。それで、就職手記みたいなものも書かれていたので、それを読ませてもらった時に、『やっぱり自分の好きなことだからこそ続けられたり、仕事ができる』『好きこそ物の上手なれ』っていう言葉も書かれていて、私も今の自分の仕事だとか、自分の会社の扱っている下着だとかそういうアイテムが好きなことから、仕事が続けられたり、前向きに仕事ができるんじゃないかなと思います。全く興味のないものを仕事に選ぶっていうのは大変なのかなって。やっぱり興味があったり、関心があるものを職業に選ばれた方

がいいのかと思って思います。

結婚されても、今のお仕事は続けていきたいと思われませんか。

——できたら、私はもう10年も働いたので十分かなって思ってますけど…あとは経済状況によるかなって感じます。私の学生時代の友達はみんな結婚して幸せな家庭を築いて、幸せな家庭を築くこともすごい大切だなと思います。家事と仕事の両立をされている方を見ていると、例えば子供ができたときに、子供を預かってくれる環境が整っていないかったり、熱を出したら仕事を中断して病院につれていけなないといけなかったり、そうすると責任あるポジションを任せられないっていうこともないとは言いいきれないんです。やっぱりある程度割り切ってやってはる人が多いんじゃないかなと思います。

今の仕事の良さは何ですか。

——長い間同じ仕事をしているので、自分の中で初めはできなかったことができるようになって自信がついたことや、自分にしかできないことが身に付いてきているので、それはやっていて楽し

いし、やりがいはあります。私はどちらかっていうと、TVのコマースを作る人ではなくて、どこにコマースを流すかっていうことを考える仕事をしています。例えば、全国でやる中でどれくらいの予算でどれくらい流すかっていう量を決めたり、どこかのTV局を使って、どこの時間で流していくかっていうのを考えたり、チェックしたりする仕事をしていて。そうすると、全国のTV局の人と会うたりとか、あと、雑誌も雑誌広告をどこのところに出すとか、そういうことを決めたり、例えば今度モア(女性雑誌)とタイアップ広告で、モアの人に作っていただくような広告をうちが議題をして進めて、出版社をまわって、『こんな商品があるので、何か特集がある時はよろしく』とか、社会の人の接点都非常に多い仕事をさせてもらっていて、やっぱり楽しい。いろんな人と喋ったり、話したりすることができると、でも会社の顔としてやらないといけないこともあるので、それなりに勉強して、自分はやっぱり今の仕事で自分に合っているのかなっていう感じが…楽しい仕事をさせてもらっているの。自分で考えたら上司に『こういうことをやりたい

んです。』って言ったたら、上司も分らない人じゃないから、『そうしよう。』みたいなこともあるし。ある程度任せてもらって、困った時や、発注する時に、予算を使うんですけど、販売しているセールスマンや色々な人が稼いだお金を経費として使うので、どれだけ効率良く使うかとか。うちはあまり宣伝費等が多くないので、どれだけ上手く効率的に使うかっていうことも考えるところなので、こういうふうに使いたい、こういうふうにはもつと良いアピールができるんじゃないかというところを考えたりのことが面白い。で、下着なんてやっぱり自分が着けたり、自分も感想が言えたりするし、モノづくりをしている一環に関わらせてもらったりしているの。そういう意味ではフッキー。今は会社のシステムで、『こういう所に行きたい。』とか『こういう仕事したい。』っていうのを必死でアピールすれば、自分の希望する部署に行ける様な会社も増えてきているんじゃないかな。やっぱりやる気を買ってというふうになってきているんじゃないかなって思うので、入った後もやりたいことが見つかったら、そういうふう

に希望願いを出して、自分のやりたいことをやるのが、一番楽しく仕事ができるんじゃないかなと思います。

最後に学生にメッセージをお願いします。

——就職のために学生時代を送っているわけではないと思うので、時間を有効に使うというか、何か一つでも自分がこんなことを頑張ったといえるものを見つけてやっていくことが一番良いんじゃないかな。それが結果的に就職活動にも使えることがあるので、楽しく有意義に過ごすために、何ができるかっていうのを考えて、就職活動に向かわれたらいいのではないかなと思います。自分の好きなことや興味のあることは明確にしておく方が後々便利かなとは思っています。面接なんかでは自分の素直な気持ちや直ぐぶつけていく方が、相手に好感をもってもらえるんじゃないかな。この人を部下にして一緒に働きたいなぐらいの方がいいし、やっぱり就職は運って言うか縁…相性じゃないかなって思います。私も今の会社

社に決まったのは何かの縁だったんじゃないかなと思うし、だからこそ長く続けていけるんじゃないかなと思います。ぜひ、頑張ってください。

何か少しでも自分がこんなことを頑張ったといえるものを見つけてほしいです。

訪問者 大久保・北川・山川
訪問日 12月7日

京都新聞社
編集局 編集センター 記者
橋本 亜紀さん
平成5年度卒業



やりたい仕事が見つかっただけでも幸せやし。運よく就けたっていいのも、すぐく幸せ。

学生時代にやっていたよかったと思っことは何ですか？

——クラブ活動かな。私は馬術部でした。

やっぱりクラブ活動で得たものは、大きいですか？

——うん。馬術部ってね、とにかく拘束時間が長い。休みはないし。朝やからね、練習は毎日京阪乗って、家と学校の往復だけでも4時間弱かかるんですけど。部活して、それでバイトしないと学校行けへんから、バイトはクラブの空いた時間にやっていた。うん、バイトしな

飯も食べられへんし、遊べへん

し。お小遣いなかったからね。

だから、学校毎日行って、バイトして、帰って寝るっていう。

ひたすらその生活やった。で、

ちよっと勉強したくなってるね、

2年生も終わる頃に。部活は3

年の半ばぐらいで辞めたんです

けど。でも、そやね、何を

得たか…得たものって言われると

難しいけど、今の仕事には活

てるよね。話のネタになってる。

一生懸命したっていうことが今

すぐく活きてると思うな。とに

かく毎日、雨降っても風吹いて

も、雪降っても行かなあかんし。

うん。言葉にすると月並みや

ねんけど、一生懸命してた時間

っていうのが、今になってす

ごい大切な大学時代の思い出で

す。

いつ頃から、お仕事に就くことを意識し始めましたか？

——3年生ぐらいになったら言

うねん、学校の先生が。就職考

えろよ、って言いはるやんか。

私も真面目に考えてん、そこで。

何がいいかなあって思ったとき

に、昔から文章書くのがすごい

好きやったんよ。ものを書くの

が好きやったっていうのは、小

さい頃に作文を褒められたって

いう、そういう単純な理由なん

やけど。経済学部やから、それ

こそ就職先は金融とかが多かつ

たんやけど、いろいろ考えた選

択肢の中で、消去法をしていつ

た中で、新聞記者が残った。そ

うやね、なんか当然のことや

らさあ。卒業したら何しよう、

って思い始めるやん、自分でも。

高校やったら、『卒業したら大

学行く』とかあるけど、大学

出たら何しようって思いだした

のが、うん、3年生ぐらい。

資格取得とかはありましたか？

——資格はないねえ。大学がし

てくれたマスコミ講座を受け

たくらいよ。うん、それで作文

は見てもらった。その時に作文

を見てくれた先生とは、放課後

終わってから学校でやりとり

をした。あと、朝日がね、マス

コミ講座みたいなんを3日ぐら

いしてくれただのがあって、それ

も受けたかな。新聞記者はやっ

ぱり作文あるよね。作文とか小

論文。独学よりは見てもらうほ

うがいいよね。マスコミを希望

するなら。

本とか読むのもひとつですよな？

——あ、うん、本読むのはね

え、マスコミに限らず、いいと

思う。特に文章書こうっていう

人は。文章を読むほうがいいと

思うな。

就職活動したときに、学生時代にやっておけばよかったと後悔した事はありますか？

——バイトやね。もっといろい

ろすればよかったなって。私22

歳で入社してるねんけど、22歳

で取材する相手が50歳とか、40

歳後半ぐらいの人でしょう。そ

のときに自分は何も知らへん、

社会を。で、そんな父親ぐらい

のね、社会人30年やってるよう

な人に、相手してもらえへん。

かわいがるってほもらえへん。

対等の話はできひんねん。もっ

と社会経験してればよかったな

と思った。22歳と50歳やから、

対等になれるわけがないんや

けど、せめてもっと、社会にはね、

いろんな人がいるんやってこと

を知っとけばよかったなあ

いろんな方に取材されると思うんですけど、相手の人に合わせてお話ししないといけないですよな？

——何も知らんでいいんで、

新聞記者は。知ってる人に教え

てもらって、それをより知らな

い人たちに、自分が分かる範囲

で書くことが仕事やから。でも、

最低限の知識は知っとかんとね

え、失礼やからねえ。例えば、

『吾輩は猫である』って言われ

て、夏目漱石の話を返さへん

ていうのはレベルの話っていう

か、常識外の話でしょ。そんな感じ。

今のお仕事の、良いところはどこですか？

—良いところ…やっぱり楽しいかな。レイアウトと、見出しをつけるっていうのが今の私の仕事なんですけど。

逆に悪いところはありますか？

—悪いところ…仕事のせいじゃないんやけど、時間がね。普段は夕方5時から始まって、一番早いときは11時。遅いときは夜中の1時半まで。なんかあつたら2時まで。この間の夏、オリンピックがあったときなんて、3時までとか。今一人やからいいんやけど、これは、同居人がいたらしんどいなあ。同居人の生活もあるからね。迷惑をかけるし。なかなか理解してもらえへんやろうな〜とは思つ。まあ仕事のせいじゃないけど。しようがない事やけどね。しんどいなあって思う事はある。でも、やりがいがあるのよ。嫌じゃないからね。やりたい仕事って見つからへんねん、なかなか。だから私は、やりたい仕事が見つかっただけでも幸せやし。運良く就けたっていうのも、すごく幸せ。いるもんやっほひ、別にやりたい事もなし…というのあえず食べなあかんっていうの

があるから働いてるけど、みたいな。いつ辞めてもいい、みたいな。仕事嫌やし、もう専業主婦なるわあ、ってさっさと辞めていった人もいるし。やっぱり仕方ないねんけど。でも毎日する事やしねえ。人生の中で大半の時間を使うのに、それで楽しくないって結構辛いと思う。

結婚しても、お仕事は続けていきたいと思えますか？

—うん。

新聞社の方で、寿退社とか、子供が生まれたから辞めるという人はいますか？

—営業の人やったらいるかも

どんなに就くのが難しい仕事でも、

誰かがなるわけやからね。



産休や育休をとりやすい雰囲気ですか？

—しゃあないわな、それは。とりたくてもとらんとしてやあないし。でも、1年半も休まれても、補助はないのよ。他の人は補填のない中で、やりくりしなあかんからしんどいな。育休なんて、いついつから休みますって、前もって言える休みやのに、その補填ができひん。今の私の部署では、記者2人、支局長1人、庶務の女性1人っていう、4人とか5人とかの職場で、1人が「1年半休みます」って言うのと、大変なことになる。だから、みんながみんな、『よかった』と言ってくれる訳ではない。だけどそれはしょうがない。

もしも子供ができたときに、産休はとれますか？

—うん。産休、育休はとれる。育休は1年半まで。それは普通にとれる。

—しゃあないわな、それは。とりたくてもとらんとしてやあないし。でも、1年半も休まれても、補助はないのよ。他の人は補填のない中で、やりくりしなあかんからしんどいな。育休なんて、いついつから休みますって、前もって言える休みやのに、その補填ができひん。今の私の部署では、記者2人、支局長1人、庶務の女性1人っていう、4人とか5人とかの職場で、1人が「1年半休みます」って言うのと、大変なことになる。だから、みんながみんな、『よかった』と言ってくれる訳ではない。だけどそれはしょうがない。

最後に、今は就職難と言われていますが、学生に向けてメッセージをお願いします。

—いよね。とらんとしゃあないことやし。休んでも、誰か代わりが来てくれるなら、もっとみんな気持ちよく『この少子化の時代によかった』と言えるかもねえ。何も知らん人が来ていきなり出来る訳じゃないから。一つずつできるようになっていって、ようやく使えるようになっていって、『休みます』、やからね。2年近く休むわけやから。それが女は使えんって言われる原因やし。復帰してからも、帰る時間が夜中の2時や3時という訳には行かへんし。保育園だつて夜中の2時までしてへんしなあ。旦那さんの協力があれば、もしくはご両親がそばにいれば、助けてもらえるかもしれへんけど。

—どんなに就くのが難しい仕事でも、誰かがなるわけやからね。私の友達もいるわ、スチュワートに憧れてた人とか。JTBに憧れてた人がいた。彼女たちはあかんかったけど、誰かがなるわけやからね。頑張ればなるのよ。うん、そう思うよ。頑張ればなるんやなあって。

訪問者 大久保・山川
訪問日 12月1日

(7) 実際に就職して辛いと感じることは何ですか(複数回答可)。

- ①人間関係 ②通勤 ③当初のイメージとのギャップ ④残業 ⑤付き合い
⑥その他 ()

(8) 今の仕事の良いところは何ですか(複数回答可)。

- ①やりがい ②人間関係 ③給料 ④福利厚生 ⑤会社の雰囲気
⑥休暇 ⑦その他 ()

(9) 女性であることに不利を感じたことはありますか。

- ①はい(理由:)
②いいえ ③どちらでもない

(10) 未婚の方で結婚後も仕事を続けたいと思いますか。

- ①はい(理由:)
②いいえ

(11) 既婚の方で結婚後も仕事を続ける理由は何ですか(複数回答可)。

- ① 仕事が好きだから ②経済的な事情 ③責任のある仕事をしているから
④その他 ()

(12) 妊娠、育児の際、どうしますか。あるいはどうしましたか。(例:子供ができればやめる)

妊娠 ①やめる ②産休を取る

育児 ①やめる ②育児休暇を取る ③育児休暇を取らずに続ける

(13) その時、あなたの決定に、会社、家族を含め、まわりの理解はあると思いますか。

会社 ①ある ②ない
()

例: 制度を利用できても、まわりの反応はよくない。

家族 ①ある ②ない
()

例: 自分は続けたいが、夫の賛同がない。

(14) 経済学部1、2回生の後輩に、キャリア形成に対するアドバイスをお願いします。

()

ご協力ありがとうございます。

アンケート

氏名 ()
卒業年度 (西暦)
勤務先・役職 ()
職業経歴 ()
連絡先 () ※住所、電話番号、メールアドレス等

【学生時代について】

(1) 学生時代やっていて良かったと思うことは何ですか (複数回答可)。

- ①講義系科目の履修 () ②ゼミでの活動 ()
③資格の取得 () ④語学の勉強 () ⑤サークル ⑥遊び ⑦バイト
⑧留学 ⑨その他 ()

(2) いつ頃から仕事 (働くこと) を意識し出しましたか。

- ① 入学前 ② 1回生 ③ 2回生 ④ 3回生前期 ⑤ 3回生後期
⑥ 4回生前期 ⑦ 4回生後期 ⑧その他 ()

(3) 就職に向けて具体的に取り組み始めたのはいつ頃からですか。(正規の就職活動前で)

- ① 入学前 ② 1回生 ③ 2回生 ④ 3回生前期 ⑤ 3回生後期
⑥ 4回生前期 ⑦ 4回生後期 ⑧その他 ()

(4) もし資格取得をされていたら、資格取得の目的は何でしたか。

- ①自分の就きたい仕事に必要なだったから ②就職に有利 ③興味があったから
④自分のスキルアップ ⑤その他 ()

【就職後について】

(5) 就職活動の際、また就職後、「学生時代やっておけばよかった」と後悔した事がありますか (複数回答可)。

- ①講義系科目の履修 () ②ゼミでの活動 ()
③資格の取得 () ④語学の勉強 () ⑤サークル ⑥遊び ⑦バイト
⑧留学 ⑨その他 ()

(6) 経済学部で学んだことは仕事に生かしていますか。

- ①はい (とくに役に立った科目等) ②いいえ ③どちらでもない

編集後記



今回の冊子を作成するにあたって、思い返すと苦難の数々だったように思います。面識もないOGさんにアポを取り、訪問し、そして編集…とプロジェクトメンバーのほとんどが全く経験のないことばかりで、このような仕事をするのは想像以上に時間がかかるものでした。しかしすべてを終えて思ったことはすごく楽しかった、ということです。OGさんの話やアンケートを引き受けて下さった先輩方のアドバイスはたいへん興味深く、勉強になりました。また、作業を進めるための合宿も厳しいながらも楽しく、メンバーの結束がより深まるものとなりました。今回の活動を通して、今まで想像の世界でしかなかった社会に少し触れて、より良く働くことについて考えることができました。私達が得た感動を少しでも経済学部的女子学生に還元し、感じてほしいと思い、冊子という形に残しました。最後に、調査に協力して下さった方々をはじめ、ご指導いただいた先生、学校関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

About us

女子キャリアデザインプロジェクトは『女子就職プロジェクト』として1994年に活動を開始し、今年11年目を迎えるプロジェクトです。これまで年度ごとにさまざまな調査テーマを設定し、活動を行ってきました。昨年は、新入部員が多く、土台作りから始め、また自分たちが学んだことを本校の経済学部にも所属する女子学生に還元することを目標に、立命館大学のOGを対象に訪問したりアンケートを実施したりしました。メンバー全員、先輩の話には感銘を受け、さらなる活動に向け燃えています。

このプロジェクトでは何をやらなければならないということが決められておらず、メンバーがやりたいことを自由にやることができます。メンバーの一員として、今年のテーマを決め、一緒に活動していきませんか？

過去の活動

- 2000年度 女子労働者に求められる能力とキャリア形成について。
- 2001年度 外資系企業、内資系企業、各々の職場における働き方の違いについて。
- 2003年度 韓国における女性労働の調査と日本で働く韓国人の女性について。

RITS
Ritsumeikan